

平成30年度 第3回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月05日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 八王子警察署会議室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務説明に先立ち、前回の会議で署長から説明した第3四半期の運営方針「特殊詐欺根絶対策の推進」に対する取組結果について署長から説明した。
 - (1) 第3四半期中の特殊詐欺根絶に向けた取組施策の実施結果について
 - (2) 第3四半期中の特殊詐欺の発生状況について
 - (3) 第3四半期中の特殊詐欺の検挙事例について
 - (4) 特殊詐欺根絶に向けた注意点について
- 2 交通部門の業務説明
 - (1) 平成30年の交通事故発生件数、死者数、負傷者数について説明した。
 - (2) 平成30年TOKYO交通安全キャンペーンの実施について説明した。
- 3 管内治安情勢等についての業務説明
 - (1) 警備部門における災害を始めとする各種警備実施活動、各種警備訓練、広報啓発活動について説明した。
 - (2) 地域部門における職務質問による検挙状況や好事例と「ふれあい連絡協議会総会」の開催結果について説明した。
 - (3) 刑事組織犯罪対策部門における指定重点犯罪等の検挙件数や特異検挙事例について説明した。
 - (4) 生活安全部門における特殊詐欺の発生状況、被害の特徴、未然防止事例、根絶対策の推進状況及び生活安全相談受理件数について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 第4四半期の運営方針
「年始における安全・安心の実現に向けた各種対策の推進」
 - (2) 運営方針に向けた施策
「年末年始特別警戒活動の継続的推進」
 - ア 地域
 - 駅及び周辺の繁華街での集団警ら活動
 - 住宅街でのパトロールカーによる警戒活動
 - 主な幹線道路での検問等による「見せる警戒活動」
 - 安全・安心ほっとレインTOKYOキャンペーンの推進
 - ・ 駅構内及び列車内における警戒の強化
 - ・ 駅以外の鉄道施設に対する警戒の強化
 - ・ 鉄道業者と連携した広報啓発活動及び犯罪抑止対策の推進
 - イ 生活安全（防犯）
 - 八王子駅周辺での総合的な盛り場対策の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 委員から「具体的にどういう事案に対応するのですか。」との質問があった。署長から「主として、すり、盗撮や粗暴犯の検挙となります。」と回答した。
 - (2) 委員から「盛り場対策を強力に推進して、迷惑な客引きを取り締まってほしい。」との要望があった。署長から「強力に推進していきたい。」と回答した。
 - (3) 委員から「自治体や町会等も積極的に協力し、防犯活動を推進しています。」との意見があり、署長から「ありがとうございます。」と謝意を述べた。
 - (4) 委員から「年末年始は、警察官の数は増えるのか。特に夜間等のパトロールの『見える化（建設業での防災対策）』のような方策を推進していくことが防犯面で有効であると思われる。」との意見があり、署長から「年末年始は、通常より増員されています。今後『見える化』を『見せる警戒活動』の参考にさせていただきたい。」と回答した。
 - (5) 委員から「最近、ライン等の普及からか、少年のたまり場が見つけにくくなっており補導員もパトロールし辛くなっています。」との意見があった。署長から「パトロー

ルの参考にさせていただきます。」と回答した。

- (6) 委員から「八王子駅南口にも外国人の居住者が増えたようだが、治安情勢はどんな状況ですか。」との質問があった。署長から「比較的平穏だと認識しています。」と回答した。
- (7) 委員から「加住地区周辺で、ゴミのポイ捨てが増えており困っている。」との意見があった。署長から「状況を確認し、パトロールを強化して対応したい。」と回答した。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「イノシシ等が住宅街付近まで出没して困っているが、どうしたらいいのですか。」との意見があり、署長及び生活安全課長から「行政とも連携をとりながらの対応となるが、現状では、110番をしてもらい警察官が臨場して追い払うしかない。」と回答した。
- (2) 委員から「情報として、最近、代引きでの押送りのような悪質な事案が発生しています。」との意見があり、署長から「参考とさせていただきます。」回答した。
- (3) 委員から「私有地から公道に出る際は、対面の信号に従う必要はない。という意見があるが、それが正しいのかどうか知りたい。」との質問があった。署長から「確認して回答します。」と回答した。
- (4) 委員から「踏切の手前等で停止線が複数標示されている地点があり、取締りも行われているが、複数標示の趣旨が知りたい。」との意見があった。署長から「確認して誤解のないように回答します。」と回答した。
- (5) 委員から「免許証の返納は、どこへ出向けばいいのか。」との質問があった。署長と交通課長から「本署の交通課の受付へお越しくください。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月19日 午後03時00分～午後04時15分

開催場所 八王子警察署会議室
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務説明に先立ち、前回の会議で署長から説明した第2四半期の運営方針「性犯罪の抑止と少年補導の推進」に対する取組結果について説明した。
 - (1) 地域課長から少年の指導育成と少年補導の現状について
 - (2) 署長から性犯罪の抑止に対する取組施策について
 - (3) 署長から性犯罪の発生状況及び検挙事例並びに防止上の注意点について
- 2 交通部門の業務説明
 - (1) 平成30年の当署管内における現在までの交通事故発生件数、死者数、負傷者数、について説明した。
 - (2) 管内発生 of 交通死亡事故の概要について説明した。
 - (3) 管内発生 of 重傷ひき逃げ事件の発生と検挙について説明した。
 - (4) 秋の全国交通安全運動の実施について説明した。
- 3 管内治安情勢等についての業務説明
 - (1) 警備部門における災害警備を始めとする各種警備実施活動、各種警備訓練、広報啓発活動について説明した。
 - (2) 地域部門における職務質問における検挙状況や少年補導活動について説明した。
 - (3) 刑事組織犯罪対策部門における指定重点犯罪等の検挙件数や特異検挙事例について説明した。
 - (4) 生活安全部門における特殊詐欺の発生状況、被害の特徴、未然防止事例、根絶対策の推進状況及び生活安全相談受理件数について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 特殊詐欺根絶対策の推進
 - 抑止対策～無人ATM対策の推進について
 - 検挙対策～職務質問及び現場設定検挙対策の推進について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「だまされたふり作戦で、後々いやがらせを受けたりする心配はないか。」との質問があった。署長から「保護対策等に万全を期しているため問題はない。」と回答した。
 - (2) 「実際に被害を受けそうになった人の経験談を高齢者サロン等の地域の集まりを利用して啓発活動に努めてはいかがか。」との意見があった。署長から「地区、自治体と連携しながら取り組んでいきたい。」と回答した。
 - (3) 「民生委員が活動する地区会長会で啓発活動に努めてはいかがか。」との意見があった。署長から「市役所とも連携し取り組みたい。」と回答した。
 - (4) 「日本郵便と協力し、不審な文書の発信元の調査に役立ててはいかがか。」との意見があった。署長から「一つのきっかけとして検討したい。」と回答した。
 - (5) 「現在出回っている不審な葉書や封書の一覧は、警視庁ホームページに掲載し、注意喚起や啓発活動に役立てられないか。このままでは文書に記載された省庁名そのものを疑う必要がでてくる。」等の質問や意見があった。署長から「メールけいしちょうではある程度配信されているが、警視庁ホームページは確認する必要がある。」と回答した。
 - (6) 「市役所の防犯メールを活用した方が良いのでは。」との意見があった。署長から「やれることはしっかりとやっていきたい。」と回答した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「管内の横断歩道上にコンクリートによる工作物があり通行に支障をきたしている箇所があるが、撤去するなどの対策はとれないか。」との要望があった。署長から調査し対応方法を回答したい。」と回答した。
- 2 委員から「管内数箇所の停止線等の道路標示が消えかかっているところの対策を前回

前回の会議で要望したところ、早速処置していただきありがとうございました。他にも同様の箇所が散見されるので継続した対策をお願いしたい。」との感謝の表明と要望があった。署長から「今後も適切に対応していきたい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月18日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 八王子警察署会議室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1 交通部門

- (1) 平成30年の当署管内における現在までの交通事故発生状況について、発生件数、死者数及び負傷者数を説明した。
- (2) 当署管内において発生した交通死亡事故の概要について説明した。
- (3) 春の全国交通安全運動の実施結果について、当署管内と警視庁全体の発生件数等の数字を比較して説明した。
- (4) 取締り活動ガイドラインの策定について、交通課長から管内の情勢に応じた柔軟かつ効果的な重点区域の設定等についての取組を説明し、警察署協議会各委員から了承を得た。

2 管内治安情勢等について

- (1) 警備部門における各種警備実施活動、自治体との警備訓練、広報啓発活動等の実施結果について説明した。
- (2) 地域部門における職務質問強化推進について、検挙件数や検挙事例概要等を示して説明した。
- (3) 刑事組織犯罪対策部門における指定重点犯罪の検挙件数や検挙事例について説明した。
- (4) 生活安全部門における特殊詐欺の発生状況、被害の特徴、未然防止事例、根絶対策の推進状況及び平成30年の生活安全相談受理件数や第1四半期の数字を示して説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

性犯罪の抑止と少年補導の推進
方針に基づいた実施施策

- ・ 駅構内における警戒と不審者に対する先制職務質問の実施
- ・ 深夜に単独帰宅する女性に対しての注意喚起活動の実施
- ・ パトカーの赤色灯点灯による防犯活動の実施
- ・ 深夜における公園、ゲームセンター、コンビニエンスストア等における重点警戒活動の実施

2 警察署協議会からの意見要望等

「制服の警察官が使用しているスクーターに赤色灯を取り付ければより効果的だと思う。」との意見があった。
その他については、署長から説明があったとおり、取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「サイバーセキュリティ対策が必要な事案が発生した場合には、どの組織に相談すればいいのか。」との質問があった。署長から「警察に届け出てください。」と回答した。
- 2 委員から「管内のコンビニエンスストアの駐車場を、通り抜けに使用している車両が散見され、オーナーさんが困っているが何とかならないか。」との要望があった。署長から、交通課の担当者から連絡し、適切に相談に応じたいと回答した。
- 3 委員から「管内の少年が他署管内で恐喝被害にあった。当署管内の交番で相談したところ『被害場所を管轄する警察署に赴いて被害届を提出して欲しい。』と回答された。訴え出者等の体調もすぐれず、被害場所が遠方のため他に方法はないものか。」との質問があった。署長から「被害届は、原則、当署でも受理できるが、被害場所の特定や防犯カメラの解析等、発生場所を管轄する警察署で受理した方が、より速やかな事件捜査手続きを行うことが出来ることも事実。そういう意味での回答だとも思うが、他にも方法は考えられるため、ご相談があれば、当署の生活安全課に連絡ください。」と回答した。

- 4 委員から「取締り活動ガイドラインにおける柔軟かつ効果的な対応とは、具体的にはどのような状況が考えられるか。」との質問があった。交通課長から「基本的には違法駐車違反の発生状況を鑑みて指定することになります。」と回答した。
- 5 委員から「駐車違反の発生件数の中には、近所の郵便局に行くためにちょっと停めただけ。というようなものも含まれると思うが、そういう理由で件数が多い区域も重点区域にする必要があるのか。」との質問があった。交通課長から「そういうことも含めて効果的に策定したい。」と回答した。
- 6 委員から「高齢者ドライバーに対し、本人のドライブレコーダーの映像を見せるという啓発活動等を実施してはどうか。」との意見があった。
- 7 委員から「管内にカーブミラーが見づらく危険な箇所があるが、それらの交差点に注意喚起表示の設置が必要と思う。」との要望があった。交通課長から「現に取り組んでいる箇所もあるが、他も早急に進めてまいります。」と回答した。
- 8 委員から「人身事故と物損事故とでは、取扱い上での重要性に違いがあるのか。」との質問があった。署長から「そういうことはありません。」と回答

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 八王子警察署会議室
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通部門
 - (1) 平成29年度中の交通事故発生状況について
 - (2) 第68回全関東八王子夢街道駅伝競走大会の開催に伴う交通対策実施結果と過去3年間の人身事故発生統計に基づき分析した街頭活動強化日の活動結果について
- 2 管内治安情勢等について
 - (1) 各種警備実施結果、警備訓練、広報啓発活動等の実施結果について
 - (2) 地域活動における職務質問による検挙件数と検挙好事例について
 - (3) 刑事組織犯罪対策部門における指定重点犯罪の検挙件数と特異検挙事例について
 - (4) 生活安全部門における特殊詐欺の発生状況、被害特徴、未然防止事例、根絶対策の推進状況、生活安全相談件数等について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

春の交通安全運動を軸とした交通事故防止対策の推進

 - (1) 期間中の交通重大事故の絶無について
 - (2) 期間中に予定されている施策について
 - ア 自転車事故防止指導の実施
 - イ ヒヤリ高齢者の発見活動の推進
 - ウ 反射材直接貼付活動の実施
 - エ 二輪車実技教室の開催
 - オ 二輪車・四輪車ストップ作戦・シートベルト等装着指導キャンペーン等の実施
 などについて説明し、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について

自転車の信号無視走行が、散見され、極めて危険な状態であるので交通安全協会や各自治会等も巻き込んだ注意喚起活動を活発化して欲しい。
 - (2) について

それぞれの活動を通じて、自転車は「車両」であるという意識付けを強力に推進して欲しい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「八王子駅の地下に通ずるエスカレーターの「だまされたふり作戦」の注意喚起標示は大変目立ち、効果的なので継続して欲しい。」という意見があった。
- 2 委員から「インターネット端末を悪用したフレッシング詐欺が流行し始めているため、高齢者になってからタブレット等によりインターネットの使用を始めた人がだまされないための注意喚起活動が必要である。」との意見があった。
- 3 委員から「詐欺にあった場合、だまし取られた現金は取り返せるものなのか。」との質問があった。署長から現状では難しいと思われる旨を回答した。
- 4 委員から「特殊詐欺被害防止のため、預金引き出しの手続きを厳しくしている部分もあると思われるが、早急に預金引き出しが必要な者もいると思うので、銀行等の窓口ではバランス良く対応してほしい。」との要望があった。
- 5 委員から「八王子での職務質問検挙では、覚醒剤犯人の検挙件数は都内で多い方なのか。」との質問があった。署長から「少なくはないが、多い方ではない。」と回答した。
- 6 委員から「渋滞緩和のため車両右折時のための青矢印が表示される信号機を設置してほしい交差点がある。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月13日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所	八王子警察署会議室	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 7名
------	-----------	-----	----------------------

内 容

会議に先立ち、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通
 - (1) 管内における交通事故発生件数について
 - (2) TOKYO交通安全キャンペーンの実施について
- 2 警備
 - (1) 各種警備実施状況について
 - (2) 訓練・広報啓発活動について
- 3 地域
 - (1) 職務質問検挙件数について
 - (2) 職務質問による検挙好事例について
- 4 刑事組織犯罪対策
 - (1) 指定重点犯罪検挙件数について
 - (2) 指定重点犯罪の特異検挙事例について
- 5 生活安全
 - (1) 特殊詐欺の発生状況について
 - (2) 被害の特徴・被害防止事例について
 - (3) 生活相談事案の発生状況について
- 6 協議会からの意見要望に対する取組結果について
 - (1) 特殊詐欺被害防止対策の実施について
 - ア 架電&留守電作戦
 - イ 無人ATM対策
 - ウ 電子マネー対策

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 冬季における交通事故防止対策の推進
 - (1) 自動車利用者に対する注意喚起
 - ア フロントガラスの霜取り対策の推進
 - イ 交差点アイコンタクト運動の推進
 - (2) 高齢者に対する事故防止対策
 - ヒヤリ高齢者発見活動及び反射材貼付活動等
 - (3) 貨物車等の交通指導取締りの強化
 - 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 各種交通事故防止対策を効果的に推進して欲しい。
 - (1) 変速的な信号や歩車分離信号もしくは駅前ロータリーへの進入禁止等の表示等をもう少し見やすくして欲しい。
また、駅前ロータリー内等の駐停車禁止場所に置いて、安全に降車する場所を検討して欲しい。
 - (2) 信号の連携が悪く、渋滞を招いていると感じる箇所があるので、改善をお願いしたい。
 - (3) 八王子は、追突事故が多いように感じられるので、自分の会社でも注意喚起に努めたい。
 - (4) フロントガラスの霜取りについての警察の広報啓発活動は、どのように実施しているのか。
 - (5) 近頃、自転車の通行で怖いと感じることが多い、自転車に対する事故防止対策のためにも自転車教室等を推進して欲しい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「知人の話として振り込め詐欺対策の一環だと思われるが、警察官が来訪し、自宅の電話を留守電にセットしていった。有り難い気持ちもあれば、そこまでのものなのだろうか、という気持ちもある。実際、どのように実施している対策なのか。」との質問があったため、署長から、振り込め詐欺撲滅対策の一環として、確実に留守

電をセットしてもらうため、必ず許可を得た上で実施している対策であると回答した。

- 2 委員から「振り込め詐欺防止対策には、警察の対策に加え、詐欺に対する自分たちの意識の向上が、これから更に必要ではないかと感じている。」との意見があった。
- 3 委員から、知人の話として「警察から自宅に振り込め詐欺防止対策の架電があり、家族構成等をかなり詳しく聞かれた。」と聞いたが、そこまでしているものなのかとの質問があったため、生活安全課長から、家族に高齢者がいるかどうかの確認を行う可能性はあるが、家族構成まで詳しく聞くことはないと回答した。
- 4 委員から「少年が、い集している場所があり、たばこ等が散乱していたりと近所の人の迷惑になっている。パトロールを強化するなどの対応をお願いしたい。」との要望があった。
- 5 委員から「出し子などの検挙も必要だが、特殊詐欺は、大元の所を何とかしなければどうにもならないと感じている。」との意見があった。
- 6 委員から「警察官の夜間におけるパトロールコースは、あらかじめ決まっているものなのか。」との質問があったため、署長から、あらかじめ決まっていはいない旨、回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月25日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 八王子警察署会議室

出席者 協議会委員 10名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長、地域課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「八王子駅周辺の繁華街における「客引き」等の取締りを中心とした「盛り場総合対策」等の防犯活動を強力に推進し、安全、安心な街づくりのため治安対策の充実に努めていただきたい。」との答申を受け、主として生活安全課により下記の対策を実施した。

盛り場総合対策

- 1 共同分担方式の導入
- 2 八王子地区における盛り場環境浄化パトロールの実施
- 3 市の嘱託員及び市民指導員との合同パトロールの実施

[業務報告]

- 1 交通課
管内交通事故発生状況及び秋の全国交通安全運動の実施状況について
- 2 警備課
各種警備実施状況及び訓練・広報キャンペーン等の実施状況について
- 3 地域課
職務質問による検挙対策について
- 4 刑事組織犯罪対策課
指定重点犯罪検挙状況及び特異検挙事例について
- 5 生活安全課
特殊詐欺の発生状況及び被害未然防止事例について

[諮問]

特殊詐欺被害防止対策の実施について

[答申]

増え続ける特殊詐欺の被害を未然に防止するため、努力していただいているところでありますが、電話等による被害未然防止対策等は、対策の真偽が、受け手に伝わりにくい等の問題もあり、困難な作業の積み重ねですが、これからも粘り強く丁寧な説明等をし続けることで、地域住民に対する対策の重要性の周知徹底を図りながら、関係するさまざまな特殊詐欺被害防止対策を効果的に実施していただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「管内の風水害の被害場所における修復工事の進行を少しでも早めてくれるよう、関係機関に要請して欲しい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「犯罪の被害にあったかもしれないと感じた場合、相談のため交番に出向いてもかまわないのでしょうか。」との質問があった。
- 3 委員から「インターネットを利用した特殊詐欺は発生しているのか、それらを視野に入れた対策は、考えているか。」との質問があった。
- 4 委員から「少年に関する事案において、取り扱った警察署によって扱い方に違いがあるということはあるのか。」という質問があった。
- 5 委員から「自宅の敷地内に放置された自転車やオートバイについて、臨場した警察官から、被害品でない場合等は、警察の権限では対処できないとの回答があったが、ではどうすればいいのか。」との質問があった。

署長から、いただいた要望や質問の内容については、それぞれ担当部署において個別に調査・検討し、対応できるものは、真摯に対応していきたいと回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 八王子警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月20日 午後03時00分～午後04時15分

開催場所 八王子警察署講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、会長と副会長を互選し、その後、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について、各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「八王子は、山坂が多く、自転車のスピードの出し過ぎ等による交通事故が多いため、地域の交通指導委員と警察が連携し、大人（大学生）、子供による通勤、通学時における自転車を中心とした取締りと交通指導、PR活動を推進し、地域として、交通事故対策のモデルになるような事故防止対策を実施してもらいたい。」との答申を受け、主として交通課において下記の通りの対策を実施した。

- 1 自転車の事故防止対策
 - (1) 夕方の自転車事故防止キャンペーンの実施
 - (2) 中学生に対する自転車交通安全教室等
- 2 子供の事故防止対策
 - (1) 新小学一年生等を対象とした横断歩道横断時等の「歩行訓練」の実施
 - (2) 小学三年生自転車免許試験時における自転車の安全な乗り方指導
- 3 高齢者の事故防止対策
- 4 シートベルト着用指導
- 5 二輪車の事故防止対策
- 6 夕暮れ時の事故防止対策「トワイライトキャンペーン」の実施

[業務報告]

- 1 交通課
署長から春の全国交通安全運動の結果等について、また駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて交通課長から説明した。
- 2 警備課
各種警備実施及び警備訓練の実施結果について
- 3 地域課
職務質問等による各種犯罪検挙結果及び特異事例について
- 4 刑事組織犯罪対策課
指定重点犯罪等の検挙結果及び特異事例について
- 5 生活安全課
特殊詐欺発生状況及び各種対策について

[諮問]

盛り場総合対策を中心とした防犯活動の強化推進

[答申]

八王子駅周辺の繁華街における「客引き」等の取締りを中心とした「盛り場総合対策」等の防犯活動を強力に推進し、安心・安全な街づくりのための治安対策の充実に努めていただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「自転車で、車道や歩道上を走行する際の信号（歩行者信号を含む）の正しい見方」等について質問があった。
- 2 委員から「自転車の走行等に起因する人身事故の発生状況や人身事故全体からみた割合」等について質問があった。
- 3 委員から「八王子駅周辺の繁華街における犯罪発生状況」について質問があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 八王子警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年03月21日 午後03時00分～午後04時30分		
開催場所	八王子警察署	出席者	協議会委員 10名 署長ほか 7名
内 容			
<p>会議に先立ち、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 前回の協議会で「高齢者や自転車に関連した重大事故を防止するため、地域の自治会やシニアクラブ等への働きかけを強化するとともに、シルバーリーダーの養成や各種講習会を積極的に開催するなど、各種対策を推進することにより、交通重大事故の発生を抑止していただきたい。」との答申を受け、主として交通課により下記のとおり対策を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者対策 <ol style="list-style-type: none"> (1) ヒヤリ高齢者発見活動 (2) 反射材の貼付活動 (3) 交通安全抗議の実施 (4) キャンペーンを通じての事故防止対策 (5) 署内における啓発用品の展示 2 自転車対策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 自転車安全利用者に対する指導啓発活動 (2) 指導警告・取締り活動 3 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 子供と高齢者、自転車利用者に対する交通安全メッセージの発信 (2) 白バイ乗務員による安全講話やチラシ配布 <p>[業務報告] 各課の第4四半期四半期における業務概要を報告した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 警務課 表彰について 2 交通課 交通事故発生状況及び各種交通対策について 3 警備課 各種警備及び訓練実施結果について 4 地域課 職務質問による犯罪検挙結果等について 5 刑事組織犯罪対策課 指定重点犯罪検挙結果等について 6 生活安全課 特殊詐欺発生状況及び各種対策について <p>[諮問] 春の全国交通安全運動を軸とした重大交通事故抑止対策の推進</p> <p>[答申] 八王子は、山坂が多く、自転車のスピードの出し過ぎ等による交通事故が多いため、地域の交通指導員と警察が連携し、大人(大学生)、子供による通勤、通学時における自転車を中心とした取締りと交通指導、PR活動を推進し、地域として、交通事故対策のモデルになるような事故防止対策を実施してもらいたい。</p> <p>[意見・要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員から「早朝からトラブルが発生している飲食店があるが、そのような店に対する許可・指導はどうなっているのか。」など、深夜営業飲食店への警察による取組に対する質問があった。 2 委員から「路線バスの営業所の車庫の出入りに関して、1番安全な方法を指導して欲しい。」など、警察による交通規制・交通指導に関する意見・要望があった。 			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。